

美桑が丘

《校訓》 『創造敬愛』

下川中学校 学校だより第10号

R3. 1. 29 発行

あかりさす年になりますように

校長 藤弘 のぞみ

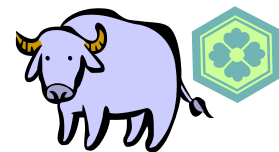
明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

丑年の今年、牛が青空の下で草を食むように、おだやかに過ごせるとよいですね。コロナによって、子どもたちのかけがいのない時間を奪うような年であってはなりません。昨年は工夫に工夫を重ねて何とか乗り切りました。保護者の皆様には諸行事をお目にかけることができなかったことに心が痛みますが、今年も全力でお子様の時間を保証してまいります。

3学期、学校はまとめと反省の季節に入ります。今年は10年ぶりの学習指導要領の大きな改訂、政府からのデジタル化・印鑑押印廃止の通達に伴い、校内文書・保護者の皆様宛て文書などの見直しをかけております。年度末の『学校評価』は、提出点検のためと、個別に回答をさせていただく場合の必要性から記名式とし、実際に電話回答をさせていただいたご家庭もありました。「アンケートであって調査ではないものに、なぜ名前を書かせるのか」「名前を書いたら意見を言いにくい」等のお話をいただきましたが、保護者様のお考えには誠実に丁寧に向き合っておりまいますので、ご遠慮なく責任あるご意見をいただければありがたく存じます。デジタル化推進に伴い回答方法につきましてはWEB回答を検討してまいります。今後とも「お子様の姿から教育の在り方を見直す」という趣旨にご理解をいただきますようお願い申し上げます。

3年生は友との学校生活も残り少しです。自分の人生は自分の手で切り拓くもの。体調に留意し悔いを残さぬよう全力を尽くしてください。

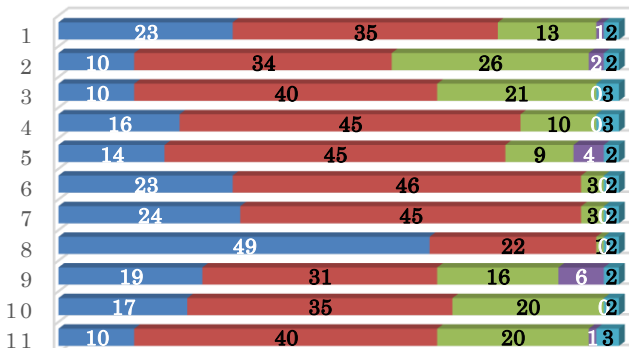
全ての皆様にとって、あかりさす1年になりますように。



令和2年度 学校評価（保護者、生徒アンケート）結果と改善点について

12月に実施しました学校評価（保護者、生徒アンケート）結果をお知らせします。貴重なご意見やご要望などいただきました。令和3年度の教育活動改善に役立てていきます。お忙しい中、アンケートにご協力ありがとうございました。

■回収率 97.4%（配布：全生徒数76 回収74）



※棒グラフ中の数字は人数を表しています。

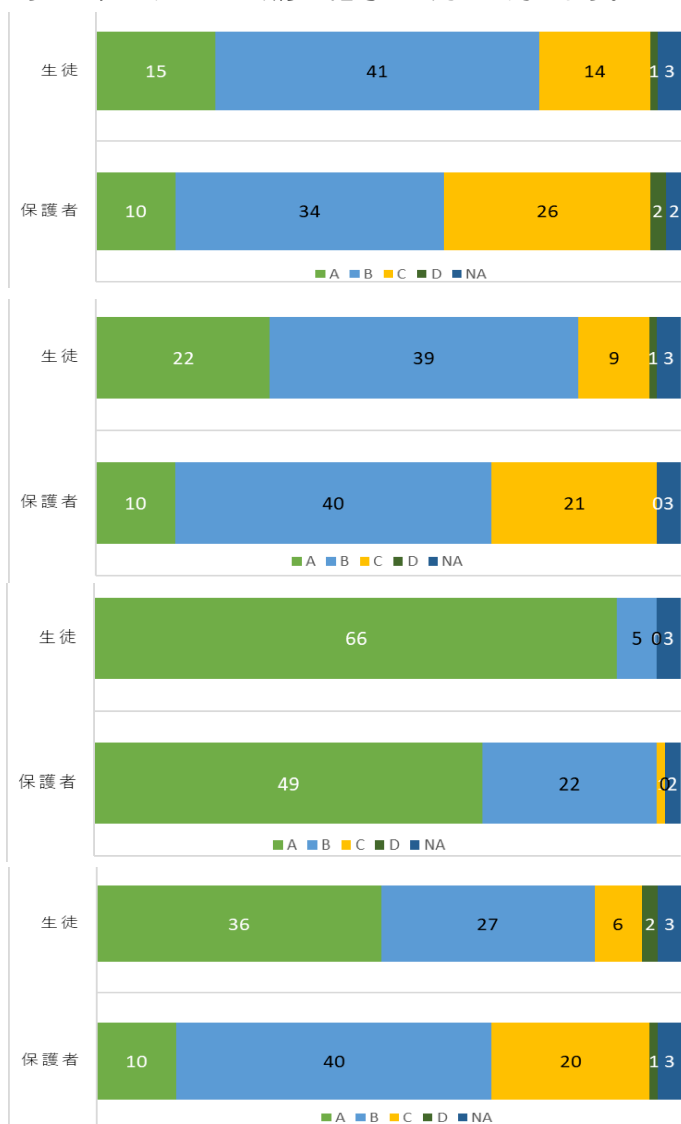
%	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪
A	31	14	14	21	19	31	32	66	26	23	14
B	47	46	54	61	61	62	61	30	42	47	54
C	18	35	28	14	12	4	4	1	21	27	27
D	1	3	0	0	5	0	0	0	8	0	1
無	3	3	4	4	3	3	3	3	3	3	4

A：とてもそう思う B：だいたいそう思う
C：あまりそう思わない D：まったくそう思わない

質問項目

- ①お子様は学校の学習に前向きに取り組んでいますか。
- ②お子様は基礎基本が身についていると思いますか。
- ③お子様は自分の思いや考えを発表したり書いたりできていると思いますか。
- ④お子様は進んで物事に取り組んでいますか。
- ⑤お子様は食事や睡眠など規則正しい生活習慣が身についていますか。
- ⑥お子様は相手のよいところを見るようにし、誰に対しても思いやりの心をもつように努力していると思いますか。
- ⑦お子様は時と場合に応じた挨拶や身だしなみができていると思いますか。
- ⑧お子様はいじめはどんな理由があってもいけないことだとわかっていますか。
- ⑨お子様は将来の夢や目標をもっていますか。
- ⑩お子様はいろいろな場面で課題に感じたことを解決しようとしていますか。
- ⑪お子様は学校や下川町には誇れるものがあると感じていると思いますか。

質問項目④⑤⑥⑦⑧はA、B合わせて80%以上でした。特に「思いやり」や「いじめ」についてはA、B合わせて90%以上でした。反対に「基本的な学習」ではA、Bで60%でした。基礎基本の定着については、本校の課題と考えますので、これからも研修し指導力の向上に努めます。



②お子様は基礎基本が身についていると思いますか。

生徒は「とてもそう思う」「だいたいそう思う」合わせて78%を超えていますが、保護者は60%でした。これは、保護者の教科指導に対する要求水準や期待の高さの反映ともいえますので、その期待に応えられるよう教師側の努力を一層行います。

③お子様は自分の思いや考えを発表したり書いたりできていると思いますか。

生徒は85%以上が「とてもそう思う」「だいたいそう思う」と答えています。各教科で自分の考えを発表したり、書いたりする授業を行ってきた成果であると考えます。しかし、保護者の3割が「そう思わない」と回答していることからこの活動が日常化されていないこと、または生徒の様子を保護者の目に触れる機会を多くしていく工夫が必要であると考えます。

⑧お子様はいじめはどんな理由があってもいけないことだとわかっていますか。

生徒、保護者ともに「とてもそう思う」「だいたいそう思う」が95%を超えており、よい結果となっています。今後も継続して「いじめ」はどのような理由があってもいけないことを指導していきます。

⑪お子様は学校や下川町には誇れるものがあると感じていると思いますか。

生徒の「とてもそう思う」「だいたいそう思う」は85%を超えていますが、保護者の「とてもそう思う」が低く、「あまりそう思わない」が高いです。学校でのキャリア学習、森林環境学習の取組が保護者に伝わっていないことも考えられるのでまとめや発表会を工夫し、学習活動の内容が保護者に伝わるようにします。

<要望など>

・換気しているのは分かるが、教室が寒いです。

→校内の暖房だけでは改善できないことから寒いときには、コートや膝掛けなどで対応するようにお願いしているところです。

・名前を書くとき正直言いづらいですね。良いことばかりならいいのですが。（複数名）

→匿名によるSNSのトラブルも多い現代にあって、これまで以上に言論に責任をもつ大切さをお子様に示す意味で記名にしました。今後については検討していきます。ご理解をよろしくお願いします。

・制服のネームですが縫い付けタイプが適切でしょうか。クリップタイプにすれば制服をクリーニングするときにすぐ取り外しができ便利です。付け直すのも手間です。学年章も、1学年1学級しかない今、どの生徒が何年生か見分けることができます。必要ですか。保護者の負担軽減と学年章の必要性を見直して今の時代に合ったものにして欲しいです。

→不審者対応の面から来年度の1年生よりネーム、学年章を廃止します。なお、男子生徒のクリーニング時の対応としてマジックテープの利用をお勧めします。

・英検の案内から締め切りまでが短いです。

→今後、余裕をもって案内ができるよう改善します。

・参観日や電話では、なかなか改まって言いづらいこともあるかと思います。アンケートに自由な意見（備考欄）を書けるところがあるとありがたいと思いました。

→PTA 懇談会など生の声を聞く場を設定するなど、顔を合わせて双方向の情報のやりとりをすることで学校の改善や変化が保護者に伝わりやすくなると思います。